

【基本教育科目/表現力の養成】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅲ (実践) (英語コミュニケーション 読替)	NLA43_001	選択	1	2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
堤 美智	413	michi.tsutsumi	水曜日 12:00~13:00		
授業の目的・概要	本講義の到達目標は英語でプレゼンテーションを行える技能を習得することを目的とする。情報収集と分析を行い、プレゼンテーションの原稿作成方法や基礎知識と技能を学ぶ。また、自分の意見などを相手に伝える効果的な発表方法を学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学习) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	プレゼンテーションの質を高めていけるように積極的に授業に参加する姿勢が重要。				
教科書	『明日を生きるこころとからだ』朝日出版				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	英語で情報を収集し、効果的にまとめる。			HSU(2)	
②	パワーポイントを使った英語プレゼンテーションができる。			HSU(2)	
③	英語で質疑応答ができる。			HSU(2)	
④					
⑤					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	ガイダンス：授業内容、評価と進め方について	講義	英語を書ける準備する。教科書を見て、今後の講義に備える	1	
2	Unit1: General ideas of health	講義	英語を聞く耳を作る準備をする。教科書 Unit1 を読み復習する。	1	
3	Unit2: Polyphenol	講義	教科書 Unit2 を読み問題を解き復習する。	1	
4	Unit3: Reducing your smartphone use	講義	教科書 Unit3 を読み問題を解き復習する。	1	
5	Unit4: AI in healthcare	講義	教科書 Unit4 を読み問題を解き復習する。	1	
6	Unit5: Japan's school lunches	講義	教科書 Unit5 を読み問題を解き復習する。	1	
7	Exam1、第1回から第6回までの講評(1)	講義	自分の弱い箇所を復習する。	1	
8	Unit6: Avoiding foods with hidden sugar	講義	教科書 Unit6 を読み問題を解き復習する。	1	
9	Unit7: Periodontal disease	講義	教科書 Unit7 を読み問題を解き復習する。	1	
10	Unit8: Creative lifestyle	講義	教科書 Unit8 を読み問題を解き復習する。	1	
11	Unit9: The power of pets	講義	教科書 Unit9 を読み問題を解き復習する。	1	
12	Unit10: Healthcare policy	講義	教科書 Unit10 を読み問題を解き復習する。	1	
13	Unit11: Healthcare profession	講義	教科書 Unit11 を読み問題を解き復習する。	1	
14	Unit12: Natural hot spring	講義	教科書 Unit12 を読み問題を解き復習する。	1	
15	EXAM 2、第7回から第14回までの講評(2)	講義	これまでの学びなおす。	1	
試					

【基本教育科目/表現力の養成】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	0	50	0	50	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	10	0	0	10
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	0	20	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	5	0	0	5
	取組みの姿勢・意欲	0	0	5	0	30	35
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	成果発表として、個人とグループでのプレゼンテーションを 2 回行う。パワーポイントとスピーチの原稿を提出する。				プレゼンテーション後にフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	堤 美智						
教 員 の 実 務 経 験	担当する教員は、大学における教育経験を 10 年以上有したものである。						
実 践 的 授 業 の 内 容	<p>参加・コミュニケーション力を評価するため授業を欠席した日の評価は 0 点とする。</p> <p>シラバスは将来変更される可能性があるので、注意すること。</p> <p>また感染拡大を防ぐために自身のマスクが必要になる。マスクをもっていない学生は入室不可。</p>						
そ の 他							